

# 解 答 速 報

## 久留米大学医学部(後期) 英語

2023年3月8日実施

1	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.				
	(a)	(d)	(c)	(d)	(b)	(a)	(d)	(a)				
2	1.	2.										
	(c)	(a)										
3	(1)			(2)			(3)			(4)		
	1	3	6	1	3	6	1	3	6	1	3	6
	(e)	(f)	(c)	(d)	(e)	(b)	(c)	(a)	(f)	(a)	(f)	(e)
4	1.							2.				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)					
	(a)	(d)	(b)	(a)	(c)	(d)	(b)	(b)	(d)	(h)		
5	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.					
	(c)	(a)	(b)	(b)	(d)	(c)	(b)					
6	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.				
	(c)	(g)	(g)	(b)	(e)	(e)	(e)	(a)				

<解説>

1

1. (a) American cities have seen an era of persistent urban inequality and chronic unemployment disproportionately impacting historically (**marginalized**) communities and communities of color.

「アメリカの都市は、都市部におけるなかなか消えない不平等と慢性的な失業が、歴史的に弱い立場に置かれた地域住民や有色人種の地域住民に不釣り合いなまでに影響を与える時代を目の当たりにしてきた」

2. (d) The treatment temporarily helped relieve the pain in the right knee. A few days later, though, it eventually (**migrated**) to the hips and lower back that the doctor thought there must be something wrong with the way I jogged.

「その治療は一時的に右足の痛みを和らげるのには役立った。しかし、数日後、ついにその痛みが臀部と腰に移ったため、医者はジョギングの仕方に問題があるにちがいないと考えた」

3. (c) Since these symptoms can fall under the umbrella of so many other (**benign**) conditions, they are often ignored until the cancer worsens.

「これらの症状は他のとても多くの良性疾患の影に隠れるため、がんが悪化するまで見落とされることが多い」

<< 模試・講座のご案内 >>

**メビオ学校説明会・無料体験**を実施しています

※詳細は最終面をご確認ください

4. (d) (**Respiratory**) diseases in the lungs can be very problematic, and in order to ward off the possibility of any sort of complications, medical treatment is required.  
「肺の呼吸器疾患は非常に問題であり、いかなる種類であれ合併症が起こる可能性を回避するため、治療が不可欠である」
5. (b) Some soldiers voiced disappointment at not being able to track the enemy, saying that decision may have allowed the (**insurgents**) to stage fresh attacks in the dead of night.  
「その決定のせいで**暴徒**が真夜中に新たな攻撃を行うことを許してしまうかもしれないと言って、兵士の中には敵を追えなかったことに対する失望を口にするものもいた」
6. (a) Farmers can showcase their produce, show some gardening ideas, things they do on the farm, along with machines, equipment and tools they use in planting and how to have a (**bountiful**) harvest and beautiful garden.  
「農家は農作物を紹介し、いくつかのガーデニングのアイデア、つまり彼らが普段農場で行っていることを、植え付け時に使用する機械や装備や道具、そして**豊作**にしたり美しい菜園にしたりする方法とともに紹介することもできる」
7. (d) Most strokes happen when a blood (**clot**) blocks an artery that feeds a portion of the brain. As neurons die from oxygen starvation, the result too often is paralysis, blindness, and cognitive dysfunction.  
「大半の脳卒中は、**血栓**が脳の一部を栄養している動脈を詰まらせることで起こる。酸素不足からニューロンが死に、その結果麻痺や失明、認知機能障害が頻繁に起こる」
8. (a) The dental team at Dental Designers place an emphasis on maintaining good dental (**hygiene**) and eradicating dental problems for healthy teeth.  
「Dental Designers の歯科医療チームは歯の**衛生**状態を良い状態に保つことと、健康な歯のために歯の問題をなくすことを重視している」

2

1. 本パラグラフの主題は「4月に観察された琴座流星群と、その隕石の持つ役割について」である。(a)の“the phenomenon”は前文の“the Lyrid meteor shower”(琴座流星群)を示しており、2022年4月14日に初めて北半球で現れ、同年4月22日にピークを迎えた、という説明になっているので、(a)は不要ではない。また、(b)とその前文では、地表に落ちてくる隕石とそうでない隕石との対比が説明されており、(b)も必要である。残る(c)と(d)についてだが、(c)の冒頭の“The account read ~”「その記述には〜と書かれていた」の指す内容が不明瞭であり、過去時制の説明もつかない。(d)では「琴座流星群に関しては紀元前687年の周王朝時代に書かれており〜」とあり、周王朝時代に書かれた記述こそが、(c)の“The account”であると考えられる。つまり、本来なら(c)と(d)が前後逆であるべきなのだ。したがって、(c)が不要文である。

<全訳> 先週末のピンクムーン、何度かの小惑星フライバイ、4月にわたって4つの惑星が一行に並ぶなどと、夜空を観察する人々にとって、4月は既に心躍るような月となっている。その上さらに、4月14日に北半球で初めて現れた琴座流星群があり、(a)そのピークで、かつ観察する絶好の機会は、2022年4月22日である。さらに、それは夜間の活動として興味深いだけでなく、科学的な意味も持っている。地表にまで到達する隕石は全て、太陽系の歴史に関する貴重なデータを含んでいるかもしれない。(b)到達しない隕石は毎年恒例の流星ショーの一部になるだけだ。(d)琴座流星群に関しては紀元前687年の周王朝時代に書かれており、現代にまで残っている最古の流星群の文献となっている。[ここに本来(c)の1文が入る] 2700年以上も後も、人々は同じような天の雨を見ることができるとは、それは自由落下する単一の星とは少しばかり異なることを知っているのだ。

(削除文)(c) その記述には、「真夜中に、星が雨のように降ってきた」とあった。

2. 本パラグラフの主題は「外国人学生に対する日本語教育の実態と課題について」である。(a)の前の文では、普通学級に入ることのできない公立小中学生の割合が述べられ、(a)の後の文ではその小中学生全体での割合が述べられている。よって(a)がない方が「割合」についての記述として話が通る。また、(b)は本文 2 文目に記載されている、「外国人学生が本来は障がいのある子どもたちのための学級に入れられている」という現状に対して、筆者が異議を唱えている文であり、必要である。さらに、(c)はその後の「学校自体が学生に特別支援学校への入学を勧めた」、(d)「学校や教育委員会が外国人児童に発達障害のレッテルを貼った」といった問題点への導入の役割をしている。したがって、(a)が不要文である。ちなみに、(d)に続く文の冒頭「This was spelled out ~」「これは〜で明記された」という文において、This の指す内容が不明瞭となっているが、これは本来なら(d)の後に(a)が入るべきで、(a)の内容である「外国人住民の日本語教育を進めるといふ、国や自治体の義務」こそが This の内容であると考えられる。

<全訳> 外国にルーツを持つ日本在住の子どもたちの中には、日本語に不自由があるために、学校で普通学級を受けることができない子どもたちがたくさんいる。日本語の授業が必要な全国の公立小中学生の 20 人に 1 人が、本来は障がいのある子どもたちのための学級に入れられていたことが、最近初めて全国調査で明らかになった。小中学生全体では 30 人に 1 人である。(b)これらの学級での教育は、障がいのある子どもたちのために作られたものであり、単に日本語が不自由だからというだけで、そこに外国にルーツを持つ学生を入れる理由はない。(c)問題なのは、学校側に日本語を教える態勢が整っていないことである。これらの学生の中には、普通学級に入れる余裕がないために学校自体に特別支援学級への進学を勧められた者もいた。(d)また、学校や教育委員会が言葉の壁の影響を無視して、外国人児童を「学習が遅い」という理由で発達障害がある、というレッテルを貼った事例もあった。[ここに本来ならば(a)の 1 文が入る] これは 2019 年 6 月に法律で明記されたが、法律の実施ということになると、地域格差が大きい。中には、全ての公立学校に日本語の授業があり、日本語教師や通訳ボランティアを配置している自治体もある。しかし、この需要を満たすだけの職員が足りず、十分な言語サポートができていないところもある。

(削除文) (a) 国や自治体には、外国人住民の日本語教育を進める義務がある。

3

- (1) ( e ) ( b ) ( f ) ( d ) ( a ) ( c )

To study this, a group of researchers (**worked with 20** patients who were undergoing **intracranial recording of** brain activity to guide surgery for treatment of their **drug-resistant epilepsy**).

「このことを調べるために、研究者のグループは、薬剤耐性があるてんかんを治療する手術の指針とするために頭蓋内の脳活動の記録を受けることになっている 20 人の患者を調査対象とした」

この文の動詞は worked と考えられるので、骨格の a group of researchers ~ **worked with 20** ~ が出来上がる。

20 に続く名詞は patients, また undergoing の目的語は recording と考えられるので、a group of researchers ~ **worked with 20** **patients who were undergoing** **intracranial recording of** ~ となる。

頭蓋内において記録されるのは brain activity (脳活動)であり、surgery (手術)は、epilepsy (てんかん)の treatment (治療)のために行われること考慮に入れると、

~ recording of **brain activity to guide surgery** **for treatment of their** **drug-resistant epilepsy** と決まる。この時点で、a group of researchers の後に修飾要素が入らないことが確定する。

- (2) ( d ) ( a ) ( e ) ( c ) ( f ) ( b )

The researchers recorded the brain activity of (**participants as they watched** the videos, and they **noticed two distinct groups of** cells that responded to different types of boundaries **by increasing their activity**).

「研究者たちは映像を見ている間の被験者の脳活動を記録したが、そこで彼らは明らかに異なる 2 つの細胞群が存在することに気づいた。それらは活動性を高めることで、異なる種類の境界をもつ記憶対象に反応していたのだ」

研究者たちが記録した brain activity (脳活動)は、participants (被験者)のものであり、その participants (被

験者)が見たのは video (映像)であり, noticed の主語は研究者と考えられるため, The researchers recorded the brain activity of participants as they watched the videos, and they noticed two distinct groups of ~ となる。第1段落第1文に, Researchers have identified two types of cells in our brains ~ とあることから, 次に続くのは cells ~ であることが想定され, これが異なる種類の境界をもつ記憶対象に反応すると考え, ~ two different types of cells that responded to different types of boundaries ~ と続く。残った by increasing their activity は responded を修飾すると考えられるため, 最後に置く。

- (3) ( c ) ( e ) ( a ) ( d ) ( b ) ( f )

They (theorized that the brain uses boundary peaks as markers for skimming over past memories, much in the way the key photos are used to identify events).

「脳は境界に対する反応の最高点を, 過去の記憶をすくい取る目印として用いているのであり, それは出来事を特定するのに手がかりとなる写真が用いられるのと同様である, と彼らは理論上の想定を行った」

前文に The researchers next looked at ~ とあるため, 研究者たちが調査の後, その調査結果をもとに理論を構築したと考え, They theorized that the brain ~ となる。また, <(in) the way (that) SV> 「~のように」を想定し, past memories, much in the way the key photos are used to identify events とつなげることで, 脳内の機構を説明する比喩として, 写真から出来事を特定する例が用いられることがわかる。

よって, theorized に続く that 節内の S' である the brain に対応する V' は uses となり, as の目的語を markers とすることで,

They theorized that the brain uses boundary peaks as markers for skimming over ~ とつながる。これに先に確定した後半部分が続く。

- (4) ( a ) ( d ) ( f ) ( c ) ( b ) ( e )

In the first, (the participants were shown a series of still images and were asked whether they were from a scene in the film clips they just watched).

「まず, 被験者に一連の静止画像を見せ, 見たばかりの映画の断片映像のシーンかどうかをたずねた」主語を the participants と考え, 被験者に静止画像を見せる内容を想定することで,

In the first, the participants were shown a series of still images and were asked ~ とつながる。

asked の目的語は, whether they were from a scene in the film clips they just watched と

whether they were from a scene they just watched in the film clips の両方が構造上成り立つが, 続く第7段落第1文に, The second test involved showing pairs of images taken from film clips that they had just watched とあるため, watched の目的語は film clips とすべきである。よって前者が正しい。

4

1.

- (1) (a) A supreme court had ruled segregation unconstitutional, and now black children were allowed to go to school with white children.

「最高裁は人種隔離を違憲とする判決を下していた。そして今や黒人の子どもは白人の子どもと同じ学校に通うことが許されたのだ」

空所を含む1文前半で人種隔離を違憲とする判断が下されていたことが確認できるので, 空所には黒人の子どもが白人の子どもと同じ学校に通うことが「許される」状況が予想できる。これにより正解を導くことができる。unconstitutional は「違憲の」という意味である。

- (2) (d) Norman Rockwell was greatly moved by the incident and Ruby's bravery.

「ノーマン・ロックウェルはその出来事とルビーの勇敢さにとっても感動した」

第2段落第1文にある通り, ルビー・ブリッジの初登校はニュースとして広く報じられたが, それをロックウェルがどのように受け止めたのかは, 空所の後に続く “by the incident and Ruby's bravery” に含ま

れる **bravery** 「勇気」という単語を手掛かりとするのに加え、その出来事を絵画で描くという行動を取ったことから、ロックウェルが幼いルビーの勇気に「感動した」であろうことは十分予想できる。他の選択肢は、(a) cautioned 「警告された」、(b) deterred 「妨げられた」、(c) hampered 「妨げられた」である。

- (3) (b) In the background, the wall is smeared with an ugly red tomato stain and marked with racist graffiti—suggesting the **presence** of the unseen and heckling mob.

「背景では、壁は醜い赤いトマトの滲みで汚され、人種差別的な落書きが目立つように描かれている。これらは画面には描かれていない、野次をとばす群集の存在を示している」

空所を含む1文前半の記述から、ロックウェルは人種差別が行われている事実を示す表現を行っていることがわかる。絵画そのものの中に野次の群集は描かれていないが、壁を見ることでその「存在」は暗示されるということだ。よって (b) presence 「存在」を選べばよい。

他の選択肢は、(a) absence 「不在」、(c) defense 「防御」、(d) credence 「信用」である。

- (4) (a) Rockwell was already widely known for his humorous **portrayals** of scenes and rituals that epitomized American culture at the time.

「ロックウェルは、当時のアメリカ文化を象徴する風景や風習をユーモラスに描いた作品ですでに広く知られていた」

第3段落第3文に “He had produced thousands of illustration, and they were widely known for their idyllic quality.” 「彼は何千ものイラストを制作し、その牧歌的な作風で広く知られていた」とあることから正解を導くことできる。他の選択肢は (b) refusals 「拒絶」、(c) farces 「茶番劇」、(d) drafts 「草案」である。

- (5) (c) It contained an African-American girl—not doing some form of menial labor, but **going to** school.

「その絵画には、ある種の単純労働をしているのではなく学校に行っているアフリカ系アメリカ人の少女が描かれていた」

African-American girl がルビー・ブリッジを指していることがわかれば第1段落より彼女が学校に行っていることがわかるので、正解である (c) going to 「行っている」を選択することができる。

- (6) (d) Others, however, thanked him for **highlighting** the deepest fault line of American society: racism.

「しかし、他の者たちはアメリカ社会の最も深い断層である人種差別を浮き彫りにしたことに感謝した」ヘイトメールや殺害予告にも屈することなく人種差別を世の人々に伝える手段として絵を描き続けたという旨の記述が最終段落第1、第2文にあることから、(d) highlighting 「～を目立たせる」が最も適合する。他の選択肢は (a) antagonizing 「～に敵意を抱かせる」、(b) solving 「～を解決する」、(c) creating 「～を造る」である。

- (7) (b) President Barack Obama had it temporarily displayed in the White House to **commemorate** the 50<sup>th</sup> Anniversary of Ruby Bridge’s historic walk to school.

「バラク・オバマ大統領はルビー・ブリッジの歴史的な登校の50周年を祝して、一時的にその絵をホワイトハウスに展示した」

(b) commemorate 「～を祝福する」の意味を知っていれば、空所の後ろに Anniversary 「記念日」という単語があることから簡単に正解として選ぶことができるが、知らなかったとしても他の選択肢を検討して除外することも可能である。(a) hold 「～を保持する」、(c) initiate 「～を始める」、(d) prevent 「～を妨げる」である。

2. 本文中の *The Problem We All Live With* に関する内容と適合するものを下記の(a) ~ (h)から3つ選び、その記号をマークせよ。

**(b) Rockwell placed himself at considerable risk when he decided to publish this particular work of art.**

「ロックウェルは、この特定の作品を発表することを決めたとき、かなりのリスクを自ら負うことになった」

第4段落第4文が根拠となる。それらのおよその意味は「その直後、ロックウェルは生まれて初めて、ヘイトメールと殺害予告を大量に受け取った」である。ヘイトメールと殺害予告で十分に「かなりのリスク」を負っていることは確認できる。

**(d) Rockwell specifically wanted to direct the attention of the viewers upon the girl in the picture.**

「ロックウェルは、特にこの絵の中の少女に見る者の注意を向けさせようとした」

第2段落第5, 6文が根拠となる。それらのおよその意味は「ルビーは、歩道で連邦保安官の間を律儀に歩く姿で描かれている。彼らは顔も頭も描かれず、そのために、焦点は完全にルビーに定まることになる」である。ロックウェルが、彼の作品を目にする人たちの視線がルビーに集まる工夫をしていることが読み取れる。

**(h) Rockwell created this work as he wanted to provide a visual commentary on racial inequality.**

「ロックウェルは、人種間の不平等を目に見える形で伝えたいと考え、この作品を制作した」

まず、ロックウェルがこの作品を制作するに至るまでの心境の変化が第4段落第1~3文で確認できる。それらのおよその意味は「ロックウェルは、公民権や貧困問題への関心が高まるにつれ、『サタデー・イブニング・ポスト』紙のために親しみやすい作品を作ることに不満を持つようになっていた。そして、ついに勇気を出して辞めたのである。*The Problem We All Live With* は1964年に雑誌 *Look* に掲載された」である。この経緯を読み解くことで、ロックウェルがこの作品を制作する動機として、公民権に関する彼なりの問題意識があったことが確認できる。そしてこの作品を制作した後も、彼はその方向で制作活動を続けたことが最終段落で述べられている。その第2文のおよその意味は「1960年代の人種差別やその他の政治的な問題に関して、世の人々に伝える手段として、彼は他の絵も描き続けた」である。“social commentary” という表現は訳しにくいですが、絵画を通じてロックウェルが世の人々に問題に気づいてもらおうとしたことは全体の文脈からも読み取れるだろう。

- (a) については、「自分が十二分に新しい芸術分野を生み出すことができることを示すために」という記述が本文第4段落に述べられた制作動機と一致しない。
- (c) については、「ホワイトハウスはその絵画を〜で展示しないことを決定した」という記述が、最終段落最終文に示された当時のオバマ大統領の取った行動と一致しない。
- (e) については、「学校に通うことを拒んでいる少女」という記述が第1段落で描写されている学校へ初めて登校する状況と一致しない。
- (f) については、「ロックウェルが鑑賞者から受け取った反応の大部分は著しく好意的なものだった」という記述に含まれる「大部分」という表現を裏付ける根拠が本文中に見当たらない。
- (g) については、「サタデー・イブニング・ポスト紙によって特別に委嘱された」という記述が本文第4段落に述べられた制作経緯と一致しない。

5

1. **(c) three**

問題文は「本文中で言及されている鉤虫の種類はいくつか」である。

第1段落第2, 3文が根拠となる。そのおよその意味は「北半球で多くの人々がもっぱら感染するのは、2種類の鉤虫(two types of hookworm)である。アジアではある別種の鉤虫(another species of hookworm)が広く見受けられ、イヌやネコだけでなく人にも感染している」である。これにより、(c)「3」が正解とわかる。

## 2. (a) on a sandy beach in a tourist resort

問題文は「鉤虫がもっとも生息しそうにないのはどのような地域か」である。

- (a) 「観光地の砂浜」
- (b) 「家畜のいる酪農場」
- (c) 「湿地や沼地」
- (d) 「町の不衛生なスラム街」

第2段落第1文が根拠となる。その1文のおよその意味は「鉤虫は湿った土壌に生息し、幼虫が孵化するには土壌の温度が摂氏18度以上でなければならない」である。この2つの条件をもっとも満たしそうにない、(a)「観光地の砂浜」が正解とわかる。また選択肢のうち(c)に関しては、最終段落第6文に、「もっとも重要であり、皮肉でさえもあるのだが、鉤虫は、虐げられ、衛生状態の悪い地域にはびこっており、そのせいで、そうした地域の住人は、極めて劣悪な貧困のサイクルから抜け出せないのである」とあり、鉤虫の生育に適しているとわかる。

## 3. (b) Hookworms bore directly through the soles when walking without shoes.

問題文は「鉤虫の感染が拡大する仕方とは、一般にどのようなものか」である。

第2段落第2・3文に、「それゆえ、土の上を裸足で歩いていると、体長数ミリメートルしかないこうした小さな虫がチャンスを手にしてしまうだろう。鋭い歯を使って足裏をたやすく切り裂き、くねくねと身をよじりながら体内への侵入を果たすのだ」とある。これにより、(b)「素足で歩いていると、鉤虫は足裏に穴をあけ(bore)、そこから直接体内に侵入する」が正解とわかる。

## 4. (b) The human body can naturally expel hookworms.

問題文は「次の文のうち正しくないものはどれか」である。

- (a) 「この寄生虫は体内各所を移動する」
- (b) 「人体は自然と鉤虫を体外へと排出できる」
- (c) 「鉤虫の侵入は見落とされることが多い」
- (d) 「鉤虫の生命周期はおよそ1年である」

第3段落第1文に、「それから鉤虫は人々の体内で大移動を始める」とあることから、(a)は正しい。また同段落最終文に、「新たな住処で鉤虫は1年間快適に生き延びる」とあることから、(d)も正しい。そして、第4段落第2文に、「ほとんどの人は鉤虫の侵入に全く気がつかない」とあることから、(c)も正しい。以上より、(d)「人体は自然と鉤虫を体外へと排出できる」だけが本文で言及されておらず、正解とわかる。

## 5. (d) having regular bouts of constipation

問題文は、「本文によると、鉤虫が体内に入ることによって生じる症状でないのはどれか」である。

- (a) 「集中しづらく感じる」
- (b) 「日々疲労を感じる」
- (c) 「腹痛を感じる」
- (d) 「定期的に便秘になる」

第4段落第4文に、「貧血のせいで以前よりも疲労と体力の衰えを感じる人もいるかもしれない」とあることから、(b)は正しい。また同段落第5文に、「明晰な思考をするのが難しくなるかもしれない、これは『脳に霧がかかった状態』だと巧みに言い回されている」とあることから、(a)も正しい。そして、同段落第6文に、「食欲がなくなり腹部の痛みを感じるかもしれない」とあることから、(c)も正しい。以上より、(d)「定期的に便秘になる」だけが本文で言及されておらず、正解とわかる。

## 6. (c) The worms reduce the patient's capacity to function well.

問題文は、「本文によると、鉤虫への感染が重症化すると患者にとって問題なのはなぜか」である。

最終段落第2文に、「わかっているのは、鉤虫のせいで、社会に十分寄与できなくなってしまう人が多いということだ」とある。このことから、(c)「この虫のせいで、患者が十分な役割を果たす能力が損なわれてしまう」が正解とわかる。

## 7. (b) The problem can impede local socio-economic development for years on end.

問題文は、「本文によると、鉤虫がはびこっている地域で起こりやすいのは何か」である。

最終段落第6文に、「もっとも重要であり、皮肉でさえもあるのだが、鉤虫は、虐げられ、衛生状態の悪い地域にはびこっており、そのせいで、そうした地域の住人は、極めて劣悪な貧困のサイクルから抜け出せないのである」とある。このことから、(b)「その問題のせいで、地域の社会的な発展が長期にわたって阻害され続けてしまう」が正解とわかる。

6

## 1. (c) I am really confused. The builders (are supposed to be at the property this week according to the contract).

第一項で(イ)を選ぶと、第二項(ア)(イ)双方との繋がりが見出せないため、第一項は(ア)を選ぶ。<be supposed to do~> は「~することになっている」という意味である。第一項(ア)の最後が前置詞で終わっていることから第二項は名詞 the property で始まる(イ)が妥当である。第三項は文意を踏まえると(ア)が妥当である。(イ)は前置詞 to の意味が通らないため不適である。

## 2. (g) OK, let me explain how brainstorming is done. Brainstorming might (start by generating a list of ideas that come to your mind on a given topic).

第二項を手掛かりに答えを決めることができる。第二項(イ)の that は第一項(イ)の ideas を先行詞とする関係代名詞であり、これで意味も通るため第二項は(イ)、併せて第一項も(イ)を選ぶ。第三項について、(イ)は topics という名詞で始まっているため、前項(イ)には繋ぐことができない。ゆえに(ア)が妥当である。(ア)は「特定のトピックに関して」という意味で、第一項(イ)第二項(イ)との意味的なつながりも問題がない。

## 3. (g) We all found her lecture just brilliant. And it also ended with a (touching display of appreciation for the support the organization team provided).

第一項は display という名詞を修飾するものとして touch の過去分詞と現在分詞のどちらが適当かを問っている。touch には「感動させる」という意味があり、修飾対象が display であることからここでは(イ)が妥当である。第二項については、(イ)が of で始まる前置詞句となっており、第一項(イ)と繋ぐことができる。そして第三項は、第二項(イ)の最終部分 the support を修飾する関係詞節となっている(ア)を選ぶのが妥当である。第二項(ア)は構造的また意味的に第三項と繋がらないため不適である。

## 4. (b) If my memory is correct about that film director, he (had not appeared in public for years before his latest megahit thriller came) out this summer.

第一項(イ)で用いられている appear は自動詞であるので受動態にすることはできない。ゆえに第一項は(ア)を選ぶ。第一項(ア)末尾の in に続けて第二項で(ア)を選べば“in public”「人前で」という成句を作ることができる。第三項では、第二項(ア)の途中から始まる before 節によって過去完了形の軸となる時点が設定されるはずである。ゆえに(イ)を選ぶ。(ア)は to come out this summer が形容詞句として megahit を修飾しているが、「この夏に発表される大ヒット作品」では順序がおかしい。

## 5. (e) I was curious how the place is rated, and I have found one review that is (saying the accommodation has everything you could want in a budget hotel) in London.

第一項は、前にある that が one review を指す関係代名詞なので saying で始まる(イ)を選ぶ。<say ~> で「~と書いてある」という意味である。第二項は、第一項最後の動詞 has の目的語となる名詞 everything で始まる(ア)を選ぶ。第三項は、第二項最後の助動詞 could に繋がる動詞の原形 want ではじまる(ア)を選ぶ。a budget hotel は「安宿」という意味である。

## 6. (e) What am I up to? Well, you know I have never been (much of an outdoor person, but I have been talked into camping by some new mates) of mine.

第一項は、主語の I が単数を表すので補語に単数名詞 person を含む(イ)を選ぶ。(ア)に含まれる名詞

people は集合名詞で複数扱いである。第二項で(イ)選ぶと、第三項の(ア)では「説得する」という意味の他動詞 talk の目的語がなく、また前置詞 into の目的語も人となり成立しない。また第三項の(イ)では前置詞が into ではなく for となりこれも成立しない。よって第二項は、(ア)を選ぶ。第三項は、<talk A into doing~> 「A を~するように説得する」の受動態となる(ア)を選ぶ。

7. (e) Going way back in this guitar legend's life, he was influenced by a **(number of earlier guitarists, but the one that made him aware of the instrument was)** Muddy Waters.

第一項は、直前の不定冠詞 a に繋がる名詞 number で始まる(イ)を選ぶ。<a number of ~>は「多くの~」という意味である。第二項は、第一項の最後にある定冠詞 the に繋がる代名詞 one で始まる(ア)を選ぶ。第三項は、(ア)だと of で始まる副詞句、(イ)だと to で始まる不定詞句となるが、第二項最後の形容詞 aware に繋がるのは(ア)である。<be aware to do ~> は通常命令文で用いて、「~するように気を付けなさい」という意味になる。

8. (a) I want to share a story about a talent that I have known. Didn't you have a kid **(or two in your class who is hilariously good at impersonating your teachers without)** them knowing it?

第一項は、直前の a kid に繋がる接続詞 or で始まる(ア)を選ぶ。第二項は、第一項の最後の動詞 is に繋がる形容詞 good を含む(ア)を選ぶ。(イ)の名詞 impersonator を is に続く補語とするには不定冠詞の a が必要である。impersonate は「ものまねをする」という意味である。第三項は、第二項の最後にある所有格の代名詞 your に繋がる名詞 teachers で始まる(ア)を選ぶ。

## 講評

- 1 [語彙] (やや難) 選択肢の語彙レベルが高く、正解の判断に迷う問題が一部含まれている。
- 2 [不要文排除] (やや難) 旧センター試験大問 3A と同形式。もともと本文に含まれていた 1 文の場所を入れ替えて不要文としているため、前後の文脈が複数個所で成り立たないことになっている。判断の根拠に迷うだろう。
- 3 [文中語句整序] (標準) 「記憶の仕組みに関わる 2 種の細胞」に関する英文。例年よりも前後の情報に依存せずに、品詞と文構造を意識することで正解を導くことのできる設問が多い。
- 4 [長文総合] (標準) 「ノーマン・ロックウェルの描いた人種差別を告発する絵画」に関する英文。空所補充問題では頻出語彙が問われており、難単語に惑わされずに選択できるかどうかで差がつく。
- 5 [長文内容一致] (やや易) 「鉤虫の生態及びヒトへの感染とその影響」に関する英文。一部判断に迷う選択肢もあるが、全体としては解答しやすい。
- 6 [英文完成] (標準) 旧センター試験大問 2C と同形式。一部判断に迷う設問も含まれるが、文法・語法の基本知識で解答できる。

昨年度後期と大問内容・形式は同様だが、前半の大問 2 つは得点しづらい。大問 3 以降の取り組み易い設問を取りこぼさないことが重要。目標は 70%

**メルマガ無料登録で全教科配信！** 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校 <b>メビオ</b></p> <p>☎0120-146-156 <a href="https://www.mebio.co.jp/">https://www.mebio.co.jp/</a></p>	<p>医学部専門予備校 <b>YMS</b></p> <p>heart of medicine ☎03-3370-0410 <a href="https://yms.ne.jp/">https://yms.ne.jp/</a></p>	<p>医学部専門予備校 <b>英進館メビオ</b> 福岡校</p> <p>☎0120-192-215 <a href="https://www.mebio-eishinkan.com/">https://www.mebio-eishinkan.com/</a></p>	 <p>登録はこちらから</p>
---	---	--	---

## 久留米大学医学部 二次試験対策

3/15(水) 10:30~12:30

お申し込み締め切り 3/14(水) 13:00

場所 医学部進学予備校メビオ校舎

小論文・面接

久留米大学医学部への合格者も多数輩出しているメビオだから、二次試験の情報も蓄積されています。今年度の二次試験対策でもテーマの的中を続出させているメビオが、後期試験での逆転合格のためのお手伝いをします。

詳しくはこちら



## 2泊3日無料体験

3/12(日)~3/14(火)

お申し込み締め切り 3/9(木) 20:00

授業・食堂・寮

多数の医学部合格者を生み出してきたメビオのすべてを2泊3日でじっくり無料体験できます。

「メビオの授業の様子を体感したい」

「どんな講師がいるか気になる」

「寮に入ろうか悩んでいる」

そんな方はぜひ一度体験してみてください。

通学生(寮利用なし)の無料体験も受け付けています。

詳しくはこちら



詳しくは Web またはお電話で

医学部進学予備校 **メビオ** フリーダイヤル ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。  
【受付時間】 9:00~21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋  
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩4分